

2007 年度見学会 大阪市広報船“夢咲”乗船

大阪府立大学 勝井辰博

9月も末というのに厳しい残暑が続いていた大阪。そんな大阪にやっと秋らしい空気が漂い始めた9月30日(日)に関西支部の見学会が行われました。今年の企画は大阪市港湾局の広報船「夢咲」乗船。いつも見慣れた大阪湾ですが、それを海から眺めてみよう、という企画です。

当日は、残念ながら雨模様。それでも集合時間の午後1時前には、なんとか傘なしでも気にならない程度の小雨になりました。ご参加いただいたのは総勢26名。1歳のお子様から、大先輩まで。見学会ならではの風景です。

いよいよ出航。この夢咲の船内は大きな会議机があってシートもゆったり。実に快適です。天保山を出発して咲洲を一周。フェリーターミナルを右手に眺め、やがてコンテナ埠頭が見えてきます。その後、夢洲と咲洲の間を航行、左に旋回して夢洲と舞洲の間つなぐ夢舞大橋をくぐります。この夢舞大橋は旋回式浮体橋で、いざというときにはタグボートで旋回させることができるそうです。そういったことは、マリンガイドさんが詳しく、そして分かりやすく解説してくれます。舞洲を一周回って、天保山に戻ってきます。およそ1時間15分のミニクルーズでしたが、大阪湾のことを実は全然分かってなかったなあと実感する充実した時間でした。今後とも、会員各位のご期待に沿える見学会を企画しますのでご期待ください。

最後に今回の見学会開催にあたって大変お世話になりました、大阪市港湾局の高文規様に厚く御礼申し上げます。



下船後、キャプテン、マリンガイドと“夢咲”をバックに